

# 料理を撮影する際のご注意

## 1. 撮影環境

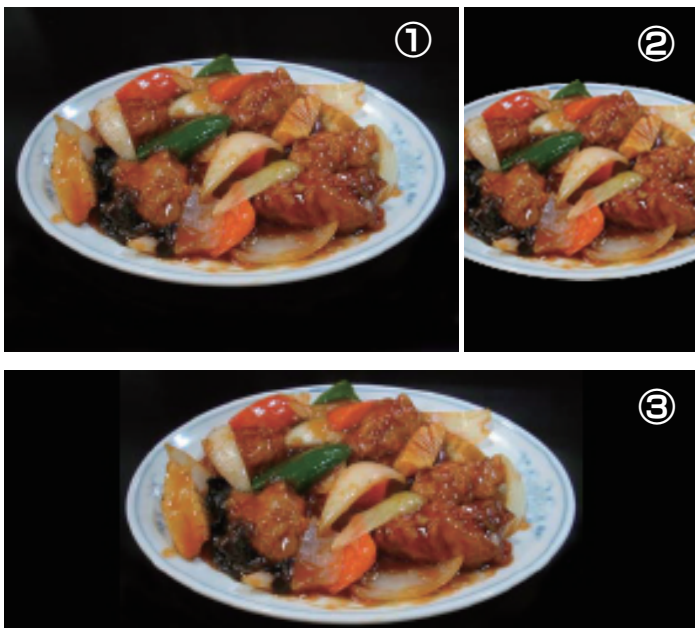
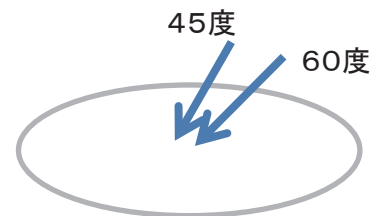
- できるだけ自然光の下で、明るい場所で撮影して下さい。  
※直射日光の下（但し、余りに光量が多い場合は白色が飛ぶのでNG）で撮影できればベストです。
- 料理の下地には、できるだけ単色の布、または、（光を反射しない）紙を敷いて下さい。
- 料理の周辺には、何も置かないようにして下さい。

## 2. 撮影方法

- 料理は、フレームいっぱいには撮影せず、**周辺を残す形で撮影して下さい。**  
※特に、**部分アップの形にすることは避けて下さい。**後の編集・加工ができなくなります。
- フラッシュ撮影をする場合は、白飛び（真っ白になってしまうこと）しないように注意して下さい。  
画像がどうしても暗い場合は、フラッシュを使用して構いませんが、基本的に露光オーバー（光が強すぎる）のことが多いので、露光調整機能が無い場合は光が出る部分をティッシュなどで抑えることで調整できます。
- **撮影角度**は、真上や真横を避けて、45度～60度程度を目安にして下さい。  
※真上から撮影すると、全体は見えますが、ボリューム感がなく、平べったい印象に。材料の厚みなども不明になります。
- **横向きで撮影して下さい。**  
印刷用に使用する画像は4：3の比率の横長です。  
やや正方形に近い横長ですので、**縦長の撮影はNGです。**また、4：3の比率設定が出来ない機器で横長で撮影する場合、上下に十分な余白があるようにして撮影してください。

撮影角度は  
45°～60°

縦型撮影は  
NGです



①のような形で撮影してください。

②のように縦長で撮影すると、4：3の比率調整をした場合、画像が切れてしまい、正しい形を再現できなくなります。

③のように、横ワイドで撮影した場合も、上下左右共にカットされ、内容が不明になる恐れが大です。

※一般メニューで使われるように、大きくアップしたり、真上から撮影したりすると、審査する場合に、正しい評価が出来なくなりますので、統一仕様で提出するようにして下さい。

## 3. 画素数など

- デジカメで設定できる最大サイズで撮影して下さい。なお、スマホや携帯などで撮影する場合は、800万画素以上の機種に限ります。
- データを取り出してメール添付できる方は、全中連のアドレス宛にお送り下さるか、小さめのメモリーチップで撮影し、全中連宛にて郵送して頂くのがベスト。印刷したデータはその時点で劣化していますので、できるだけ避けて下さい。